

第8期介護保険事業計画策定に向けた各種アンケート調査について

1. 在宅介護実態調査

(目的) 「介護保険サービスの利用」と「在宅継続・勤労継続」の関係性を分析

(対象) 在宅の要支援・要介護認定者のうち、令和元年12月1日以前に更新申請もしくは区分変更申請による認定調査を受けた方 1,000人

(調査方法) 郵送方式

(調査票) 別紙の素案を参照

- ・調査項目については前回調査時から変更なし
- 国が示す基本項目とオプション項目により実施

2. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

(目的) 要介護状態になる前のリスクや社会参加状況を把握し地域の抱える課題を特定するとともに、介護予防・日常生活支援総合事業の評価に活用

(対象) 要介護認定を受けていない方 4,200人

(令和2年1月1日時点で要介護認定を受けていない一般高齢者・総合事業対象者・要支援認定者を対象に実施)

(調査方法) 郵送方式

(調査票) 別紙の素案を参照

・追加、修正項目について

調査の時点比較の観点から前回調査時の調査項目をベースに、国から示された追加項目を追加し、新たに今回のニーズ調査を活用して地域診断を実施するために、「防災に対するそなえ」に関する設問と「通いの場への参加」に関する設問を追加。

(国から示された追加項目)

「問5 地域での活動について」

(1) 通いの場の名称を追加

(2)と(3) 選択肢に「4.既に参加している」を追加

「問12 認知症にかかる相談窓口の把握について」

新たに設問を追加

(本市で新たに追加する項目及び修正する項目)

・新たに追加する項目

ニーズ調査を活用して、「防災に対するそなえ」と「通いの場への参加」について圏域ごとの地域診断を行うことを目的に、調査件数3,500件の半数の1,750件ずつ「防災版(設問数13)」「サロン版(設問数3)」として調査を実施。

・修正する項目

「問9 必要となる支援について」

前は優先順位を1から3までつけて回答してもらうようにしたが、回答しづらいとの意見があったので、単純に3つ選んでもらう方法に修正

3. スケジュール(あくまでも目安です)

1月21日 川西市介護保険運営協議会

1月末 アンケート項目を決定し、調査票の印刷及び封入封緘作業

2月25日 アンケート発送

3月6日 お礼状兼督促状の送付

3月中旬 アンケート結果の集計および分析

3月末